

more trees 三井住友カードの森での 森林整備 ①除間伐（令和3年度）

スギ等造林地を健全な状況に導くため、造林木の良好な生育を阻害する雑木や形質の悪い造林木を伐採して密度の調整をする除間伐を行いました。

スギ等の人工林は、適切なタイミングで不要な木や形質が悪い木を中心に除間伐をし、適切な密度へと誘導することで、造林木の生育が促されます。同時に、空気中の二酸化炭素の吸収能力が向上したり風や雪に強い森林になったりするなどの効果が期待できます。さらに、森林内の光環境も良くなるので森林内の下層植生が豊かになり、結果として森林の持つ水源涵養機能や土砂流出防止機能が高まるほか、多様な生物の生息を維持できるようになります。



除間伐された森林（スギ人工林、13年生）
（令和4年1月撮影）



除間伐された森林（スギ人工林、25年生）
（令和3年12月撮影）

①除間伐 詳細

事業地：

住田町南部の町有林4箇所

- ・合地沢①事業区…所在地：住田町世田米字合地沢128-1（緯度経度情報：E39'07'52",N141'32'25"）
- ・合地沢②事業区…所在地：住田町世田米字合地沢139-3（緯度経度情報：E39'07'15",N141'32'43"）
- ・合地沢③事業区…所在地：住田町世田米字合地沢143-1（緯度経度情報：E39'07'22",N141'32'46"）
- ・川向①事業区…所在地：住田町世田米字川向172-1（緯度経度情報：E39'08'21",N141'33'53"）

作業請負者：

- ・合地沢①事業区・川向①事業区…気仙地方森林組合
- ・合地沢②事業区・合地沢③事業区…企業組合フォレストクラブすみた

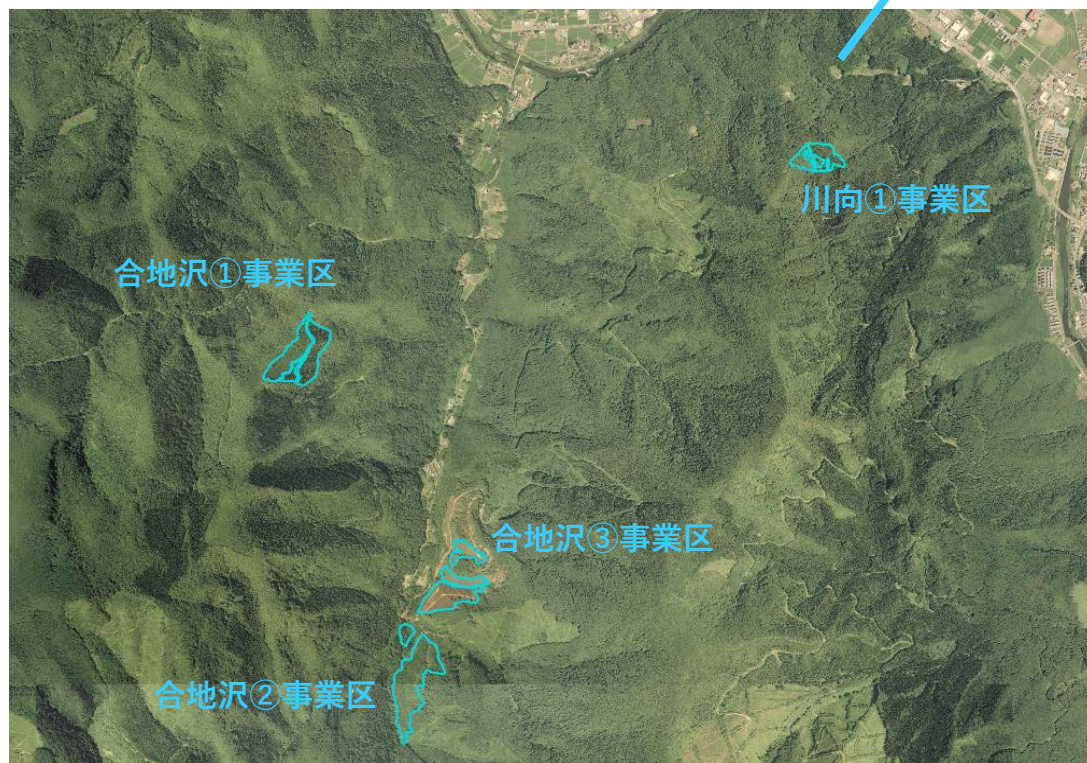
事業期間：

いずれも令和3年4月～11月

事業量及び総事業費：

- ・合地沢①事業区…スギ31年生 3.79ha
- ・合地沢②事業区…スギ25年生 4.34ha
- ・合地沢③事業区…スギ13年生 3.30ha
- ・川向①事業区…スギ31年生 1.44ha
- 計 12.87ha

住田町



除間伐



× 今後の良好な生育が望めない木が残っている、密度が高すぎる



× 細く生育が悪い、暗く下層植生がない



× 除間伐を行い、造林木に望ましい環境を整え、今後の良好な生育と森林の多面的機能の発揮を図りました。

more trees 三井住友カードの森での 森林整備 ②広葉樹植栽に向けた地拵 (令和3年度)

カラマツ林の皆伐跡地を広葉樹の森に誘導するために令和4年度から開始する植栽・ツリーシェルター設置（シカ食害対策）の作業に向けて、地拵を行いました。

事業地は平成27年に終了した伐採の後、天然下種更新などにより自然に生育した樹木が見られる部分もありますが、ササなどの草類が地面を被覆して樹木の生育を妨げている部分が広がっている状態です。

今後、継続的に水源かん養や生態系保全といった森林の多面的機能を十分に発揮する広葉樹林に誘導していくことを目指し、支援を活用し、地拵を行いました。



作業前の様子（令和3年5月撮影）
ササが広がり、自然の力では樹木が育ちににくい状態



作業後の様子（令和3年11月撮影）
地拵（ササ等の刈払い）済

②広葉樹植栽に向けた地拵 詳細

事業地：町の北東部に位置する住田町有林

所在地：住田町上有住字土倉
緯度経度情報：E39'13'56",N141'42'26"

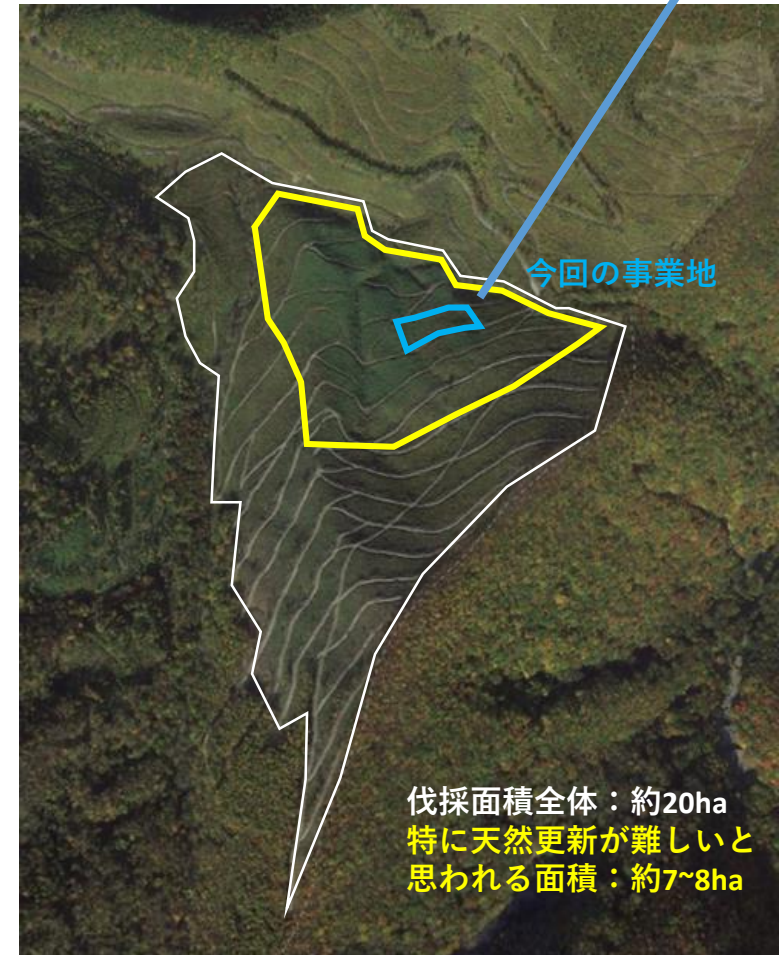
作業請負者：気仙地方森林組合

事業期間：令和3年11月

事業量：令和4年度植栽予定地の地拵…0.33ha



住田町



自然に生育していた樹木は残しつつ、
植栽の作業やその後の苗木の成長の妨げになると
思われるササなどを刈払い、
令和4年度春に植栽作業を進める環境を整えました。